

— ^{みらい}未来の^{こさい}湖西を^{つく}創る “ひと” づくり —

第2次湖西市生涯学習推進計画



湖西市教育委員会

令和3年3月



目 次

第1章	計画の策定について-----	1
1	計画策定の趣旨	
2	計画の位置づけ	
3	計画の期間	
4	生涯学習の役割	
第2章	基本目標-----	3
1	生きる姿勢につながる生涯学習の推進	
2	ライフステージに応じた学びの提供	
3	成長、充実を促す学びの還元（理想的な学びのサイクルの浸透）	
4	学びを支える「協働」環境の構築	
第3章	本市の果たすべき役割-----	5
1	基本施策	
2	生涯各期の取り組む施策	
参考資料		
○	令和2年度湖西市生涯学習に関する意識調査 報告書	

第1章 計画の策定について

1 計画策定の趣旨

本市では「湖西市生涯学習推進計画」（平成26年度から令和2年度）に基づいて様々な生涯学習事業に取り組んできました。

この計画は、今後も生涯学習の振興を図るために令和3年度から令和7年度までの5年間の本市の果たすべき役割とその基本的な方向を示すものです。

2 計画の位置づけ

本計画は、「生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律」、及び上位計画である「湖西市総合計画」「湖西市教育振興基本計画」に則り、「未来の湖西を創る“ひと”づくり」を基本理念に、市民が「知りたい、学びたい、活動したい、運動したい」という自主的学習活動を奨励し援助するための基本的な方向性を示すものです。

基本理念

みらい こさい つく
「未来の湖西を創る“ひと”づくり」

【取り組む姿勢】

ライフスタイルに応じた湖西市の教育は、成長する自己の学びの積み重ねを支えます。

“知りたい、学びたい、活動したい、運動したい”と学びの積み重ねで成長する市民一人ひとりを、みんなで支えます。

3 計画の期間

本計画の期間は「第6次湖西市総合計画」の基本計画に合わせ、令和3（2021）年度から令和7（2025）年度までの5年間とします。ただし、社会情勢の変化等により必要が生じた場合、見直しを行います。

(1) 生涯学習とは

生涯学習は、「市民一人ひとりが、自己の人格を磨き、自分の人生を豊かなものにするため、自分自身に適した手法や手段で、生涯を通じて行う学習のこと」と定義します。

また、生涯学習には、家庭教育、学校教育、社会教育、職場内研修、スポーツ活動、文化活動、地域活動、ボランティア活動等、あらゆる領域における学習活動が含まれます。生活を豊かにすることや社会に貢献したりすること等も大切な学習です。

(2) 生涯学習の必要性和効果

「湖西市教育振興基本計画」では、湖西市の人や資源を有効に活用し、社会全体が協働した人づくりをキーワードに、「未来の湖西を創る“ひと”づくり」を基本理念としています。

急激な社会変化の中、より豊かに生きていくためには、自己実現を目指し、市民一人ひとりが意欲を持ち学び続けることや、その成果を活かし、「市民がつなぐ“ひと”づくり」を一層進めることが求められます。

市民一人ひとりが、自ら得た成果を地域や社会に活用し、人と人とのつながることは、個人の人間力が高まるとともに、学びの共有が生む連帯意識や社会貢献意欲の芽生え等、地域社会全体の教育力の向上や活力の源になり、様々な場面に効果が波及すると考えられるからです。

市民が、あらゆる機会にあらゆる場所において学ぶことができ、その成果を適切に活かすことができるよう、生涯学習社会の実現を目指して取り組む必要があります。

このため、学習の成果を他の人の学習に活かすことのできる“ひと”づくりや、学習の成果を還元することのできる環境づくりが必要です。あわせて、すべての人への学習の支援も大切だと考えます。

第2章 基本目標

生涯にわたり学び、活躍できる環境をつくります。

1 生きる姿勢につながる生涯学習の推進

生涯学習を推進する意義は、単に知識の習得や資格取得によって得られる実利的なものだけではありません。

多様化した社会を生きるうえで求められるものは、人と人とのつながりであり、価値の共有です。そのためには、自分なりの生き方ができる素地が必要です。学びをとおして自らを見つめ、自身に相応しい生き方を見出すとともに、人の価値観を尊重し、人を思いやることが求められています。そして、その生き方が人に認知されることが大切です。

生涯学習が、生きているということが実感できる自身の成長と充実につながるものであってほしいと思います。生涯学習が、自らの生きる姿勢につながるものであってほしいと思います。

それは“心豊かに生きる学び”であり、“生きがいをもって生きる学び”であり、“心のゆとりと安らぎをもって生きる学び”でもあります。

さらに、社会の中で生きていくうえではなによりも“必要とし必要とされて生きる学び”が必要であり、“人の価値観を尊重し、人を思いやって生きる学び”が欠かせません。

また、これからのスローライフ社会にむけて“健康を保ちゆつたりと生きる学び”を推進します。

※「スローライフ社会」…自分のペースに合わせて、ゆつたりと毎日の生活や人生を送ろうとする生活様式が認知され求められる社会。



2

ライフステージに応じた学びの提供

市民の生涯を通じた学習活動を支え、それぞれのライフステージにおける特徴を踏まえた学びの機会を提供します。

乳児期、幼児期、児童期、青年期、成人期、成熟期、老年期の各階層に応じた学びの内容及び、さまざまな学びによって市民一人ひとりが成長し、充実するよう取り組みます。

3

成長、充実を促す学びの還元
(理想的な学びのサイクルの浸透)

成長し、充実したひとが、成長・充実内容を受け継ぐひとに還元し、継承することを願っています。

そのような理想的な学びのサイクルが市民全体に浸透するよう下支えする「協働」環境の構築が急務であると考えています。

ライフスタイルに応じた湖西の教育は、成長する自己の学びの積み重ねを支えます。“知りたい、学びたい、活動したい、運動したい”と学び続け、学びの積み重ねで成長するあなたを、みんなで支えます。

児童、青少年から老年まですべての市民が成長し、充実することが理想です。そして、成長・充実内容を他の市民に還元し、継承するよう取り組みます。

4

学びを支える「協働」環境の構築

行政だけが生涯学習を推進する時代は終わりました。家庭と学校・地域との連携・協力も推進されていますが、生涯学習には広く様々な活動との協働が必要です。

行政と学校・家庭・地域だけではなく、企業・市民活動・ボランティア等と信頼し合い、認め合い、助け合う「協働」環境の構築に努め、家庭教育、子育て教育、学校教育、生涯学習、生涯スポーツ等を市民の皆さんに提供します。

第3章 本市の果たすべき役割

1

基本施策

1 学びの提供

幅広い年代の生涯学習機会を確保するとともに、生涯学習活動への参加者を増やしていくため、インターネット等の情報通信技術の活用等に努め、様々な学習の提供に取り組みます。

政策目標

生涯学習講座への参加者数（延べ人数）

500人（2024年度）

2019年度は413人

2 学びの環境づくり

学習活動の拠点づくりや学習活動に取り組む団体等が利用しやすい場づくり、インターネット等の情報通信技術の活用等に努め、多様な学びとなる機会や情報を提供します。

学びたいときに、誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも学べる環境づくりを進めます。

政策目標

市民の一年間の生涯学習の実施率

50%（2024年度）

※市民アンケートの結果に基づく

2019年度は44%

市民の主体的な学びを支援するため、生涯を通じた学習活動を支え、乳児・幼児期、児童・青年期、成人・成熟期、老年期のそれぞれのライフステージにおける特徴を踏まえた学びの機会を提供し、学びの支援に取り組みます。

1 乳児・幼児期に応じた学びの推進

(1) 「家庭教育力の向上」を重視した学びの機会を提供します。子育てに関する学習機会や相談体制等、家庭教育の支援を充実します。

- 親が安心して家庭教育を行えるよう学習機会の提供をするため家庭教育支援員による「家庭教育支援事業」を実施します。
- 子育てについて悩んでいること、不安になっていることを話す機会が少なくなっていることから「子育て講演会」等を実施します。
- 「つながるシート」を活用して親同士が話し合う場を設けます。

(2) 家庭教育、子育て教育の支援となるよう、保護者と幼児の交流会を実施します。

- 子どもの健全育成と子育てを支援するため、2歳児をもつ保護者を対象に「ふたば学級」を実施します。
- 親子のふれあいを通じ、子どもの教育やしつけに不安を持つ親を支援するため、未就学児の親子を対象に「親子ふれあい講座」を実施します。

(3) 乳児・幼児とその保護者の読書活動の推進と、読み聞かせ（お話し会）を実施します。

- 生後6か月児と保護者を対象に絵本を開く楽しい体験をしてもらうため、絵本等が入った「ブックスタートパック」を配付します。
- 家庭で読むのとは違う雰囲気の中で子どもたちが感動を共有できるよう「読み聞かせ（お話し会）」を実施します。

2 児童・青年期に応じた学びの推進

(1) 「体験」、「家庭教育力の向上」、「世代間交流」を重視した学びの機会を提供します。

- 子どもたちの実体験や親子、子ども間の交流を通じた学習として「青少年の科学体験」「親子体験教室」「コーちゃんフェスタ」等を開催します。
- 小学校1年生の児童をもつ親への子育てを支援するため「家庭教育学級」を実施します。
- 「明湖会」「子ども会」等青少年健全育成団体と連携して地域における青少年健全育成を推進するとともに、世代間交流による学びを推進します。

(2) 学校や家庭のみではなく、地域を含めた学習に触れる機会を提供します。

- 児童の放課後における安全で安心な居場所づくり及び地域で子どもたちを育てる教室である「わくわく子ども教室」を開催します。
- 地域住民がボランティアとして学校活動を支援する「学校支援地域本部」を設置し、地域住民による学校支援を推進します。

(3) 図書館と学校図書館との連携により、児童生徒が読書に親しむ環境を整備します。

- 調べ学習や読書活動の支援を行うため、図書館から学校への団体貸出を促進します。また、児童生徒が利用しやすい学校図書館にするため、学校司書による図書の整備や学習活動支援の充実を図ります。
- ボランティアによる読み聞かせや学校司書による本の紹介などを実施し、読書への関心を高めます。

(4) スポーツ少年団、ジュニアスポーツクラブでの活動を支援し、スポーツへの関心、個々の素養を高めます。

- より高い水準の技能や記録に挑戦する中でスポーツの楽しさを味わう場である学校運動部活動や「スポーツ少年団」を支援するとともに、子どもたちが学校の枠を超えてスポーツに参加できる「ジュニアスポーツクラブ」の推進により、生涯スポーツの基礎をつくります。

3 成人・成熟期に応じた学びの推進

(1) 西部地域センター等が開催する講座により、「スキルアップ」、「世代間交流」を重視した学びの機会を提供します。

○幅広い年代の生涯学習機会を確保するとともに、生涯学習活動への参加を増やしていくため、実践的な学習から健康づくり、趣味や生活一般にかかわる講座や親子参加型の講座等、様々な「生涯学習講座」を開設します。

○図書館で、本に関連した講座や学習会を開催し、読書活動を推進します。

(2) 地域活動等で知識や態度等を身に付ける等、職業上の能力の向上につながる学びの機会を提供します。

○児童・青年期と同様に、「明湖会」「子ども会」等による地域ぐるみの活動を展開して世代間交流による学びを推進します。

○新成人を祝い、成人としての自覚を高めるとともに、地元の友人や地域の人と触れ合うことで地元への愛着を育むきっかけとなる「成人式」を開催します。

(3) 伝統文化、地域芸能に触れる機会を充実します。

○文化芸術の振興のため文化芸術団体を支援するとともに、「湖西歌舞伎」「流鏝馬神事」「手筒花火」等の文化芸術の継承を促進します。

(4) 郷土の歴史や文化を守り関心を高めるため、指定文化財や歴史的文化財を保存します。

○特別史跡新居関跡、国指定史跡大知波峠廃寺跡、トキワマンサク等の指定文化財を保存整備し、公開します。

○市内の古文書・埋蔵文化財出土品の記録整理を行い、公開することによって、誰もが資料を利用し学べる環境の充実を図ります。

(5) 市民の日頃の学習成果を発表する機会を提供します。

○受講した講座のサークル活動の成果発表や地域住民同士の交流の場として「センターまつり」、文化芸術の発表並びに鑑賞する機会として「芸術祭」を開催します。

○生涯学習指導者の人材登録リスト「達人録」を整備し、生涯学習の講座及び講師等の情報提供を行います。

4 老年期に応じた学びの推進

(1) 「生きがいや楽しみ」、「世代間交流」を重視した学びの機会を提供します。高齢者が地域で学ぶ機会を提供します。

- 高齢者のその能力見識を深め、また教養を養うため各地域にて「寿大学」を実施します。
- 児童・青年期、成人・成熟期と同様に、「明湖会」活動等による地域ぐるみの活動を展開して世代間交流による学びを推進します。

(2) 心身の健康づくりや社会参加につながる学びの機会を提供します。

- 高齢者がスポーツに親しみ、いつまでも心身ともに健康で明るい生活が送れるよう地域活動を支援します。
- 成人・成熟期と同様に、生涯学習指導者の人材登録リスト「達人録」を整備し、生涯学習の講座及び講師等の情報提供を行います。



令和２年度
湖西市生涯学習に関する意識調査
報告書

令和２年１２月
湖西市

目 次

I	調査概要	1
1.	調査の目的	2
2.	調査対象	2
3.	調査方法	2
4.	回収状況	2
5.	報告書の見方	3
6.	回答者の属性	4
II	生涯学習調査結果	7

I 調査概要

I 調査概要

1. 調査の目的

市の取組みに対する市民意識を調査することで、湖西市生涯学習推進計画の進捗状況を把握するとともに、現在抱える問題や課題を洗い出し、市政の今後の取組みを検討するための基礎資料とする。

2. 調査対象

令和2年4月1日の住民基本台帳データを利用し、市内に居住する日本人のうち、18歳以上の市民の中から無作為抽出した1,500人

3. 調査方法

郵送による無記名アンケート

4. 回収状況

配布件数	有効回答件数	有効回答率
1,500 件	661 件	44.0%

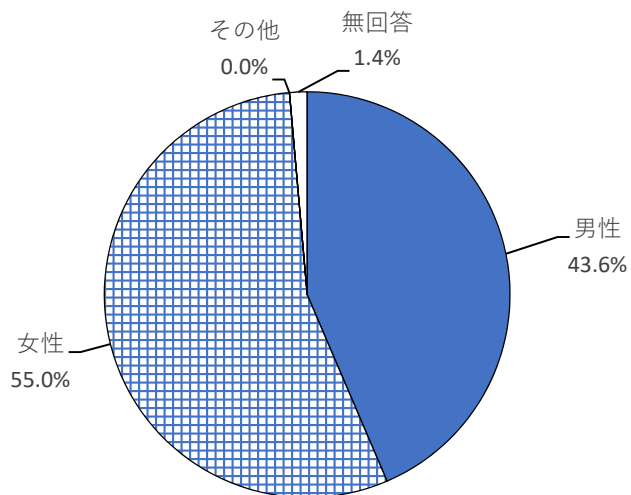
5. 報告書の見方

1. 比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。そのため、比率の合計が100%にならないことがある。
2. 基数とすべき実数は、図表中に「n」として記載した。比率はこの基数を100%として算出している。
3. 質問の選択肢から複数回答を認めている場合、比率の合計は通常100%を超える。
4. クロス集計の図表については、表側となる設問に「無回答」がある場合、これを表示しない。ただし、全体の件数には含めているので、各分析項目の件数の合計が、全体の件数と一致しないことがある。
5. このアンケート結果は、無作為抽出した市民からの回答であるため、回答が少数により設問結果の属性である性別、年齢、地区について、解釈に注意が必要なものもある。

6. 回答者の属性

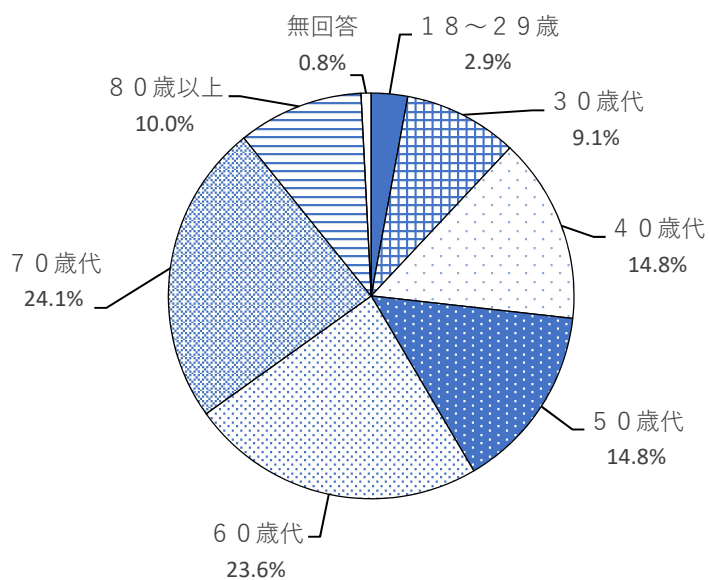
1 性別

n=661



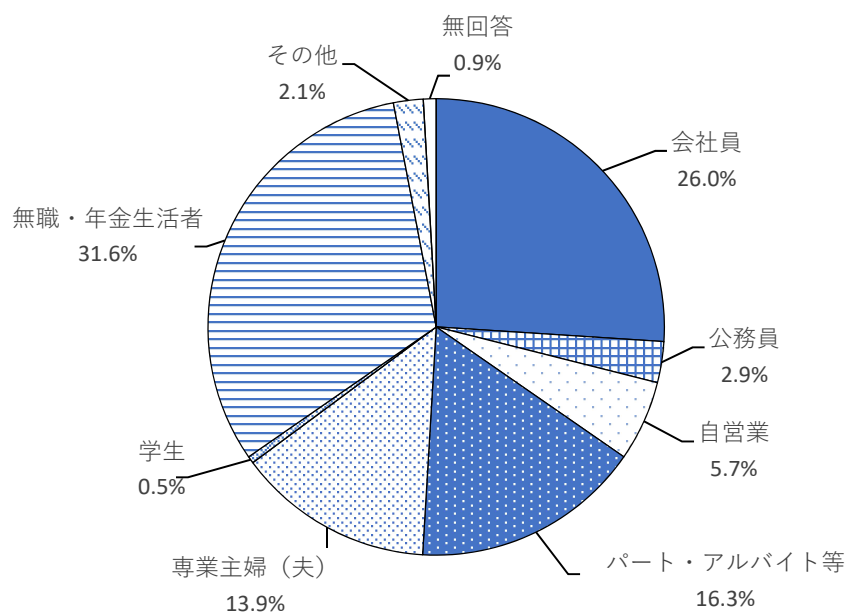
2 年齢

n=661



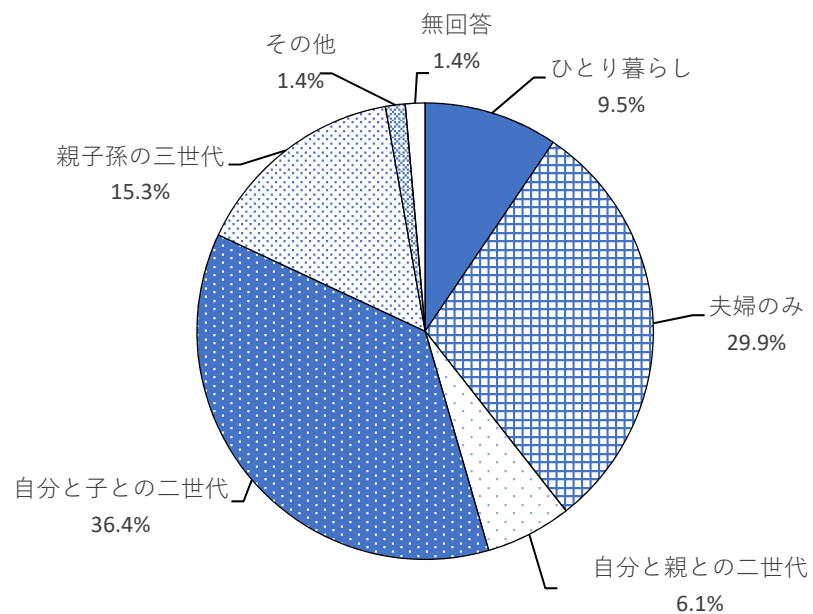
3 職業

n=661



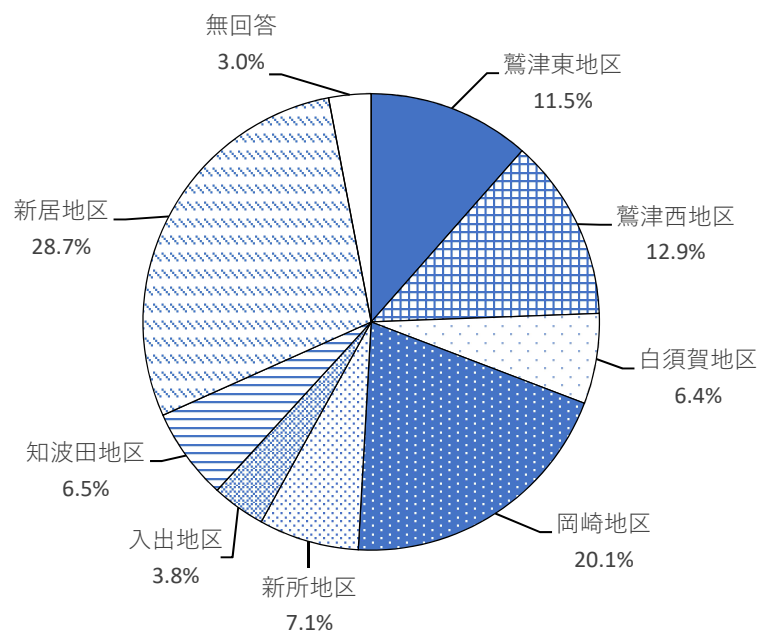
4 家族構成

n=661



5 居住地区

n=661



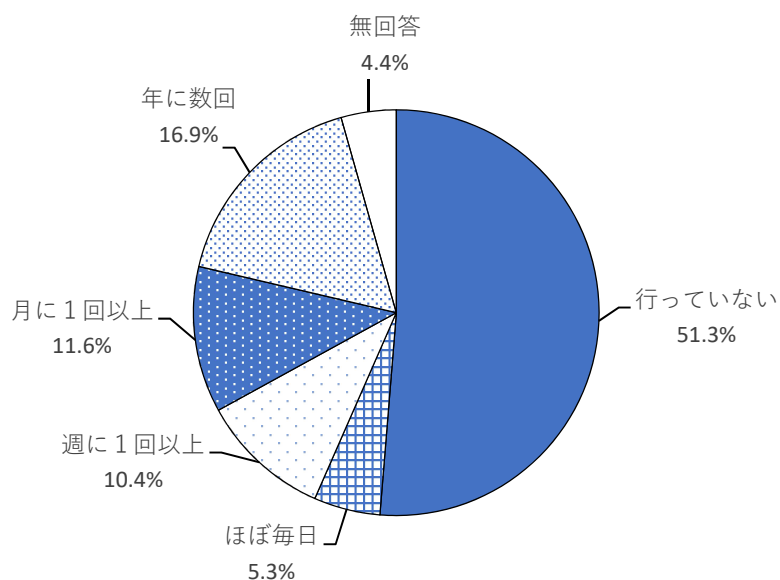
Ⅱ 生涯學習調查結果

Ⅱ 生涯学習調査結果

1. この１年間、生涯学習をどのくらいの頻度で行いましたか。（○は１つ）

◆「行っていない」が51.3%。「ほぼ毎日」「週１回以上」「月に１回以上」「年に数回」をあわせた『行った』は44.2%。

n=661



◆性別

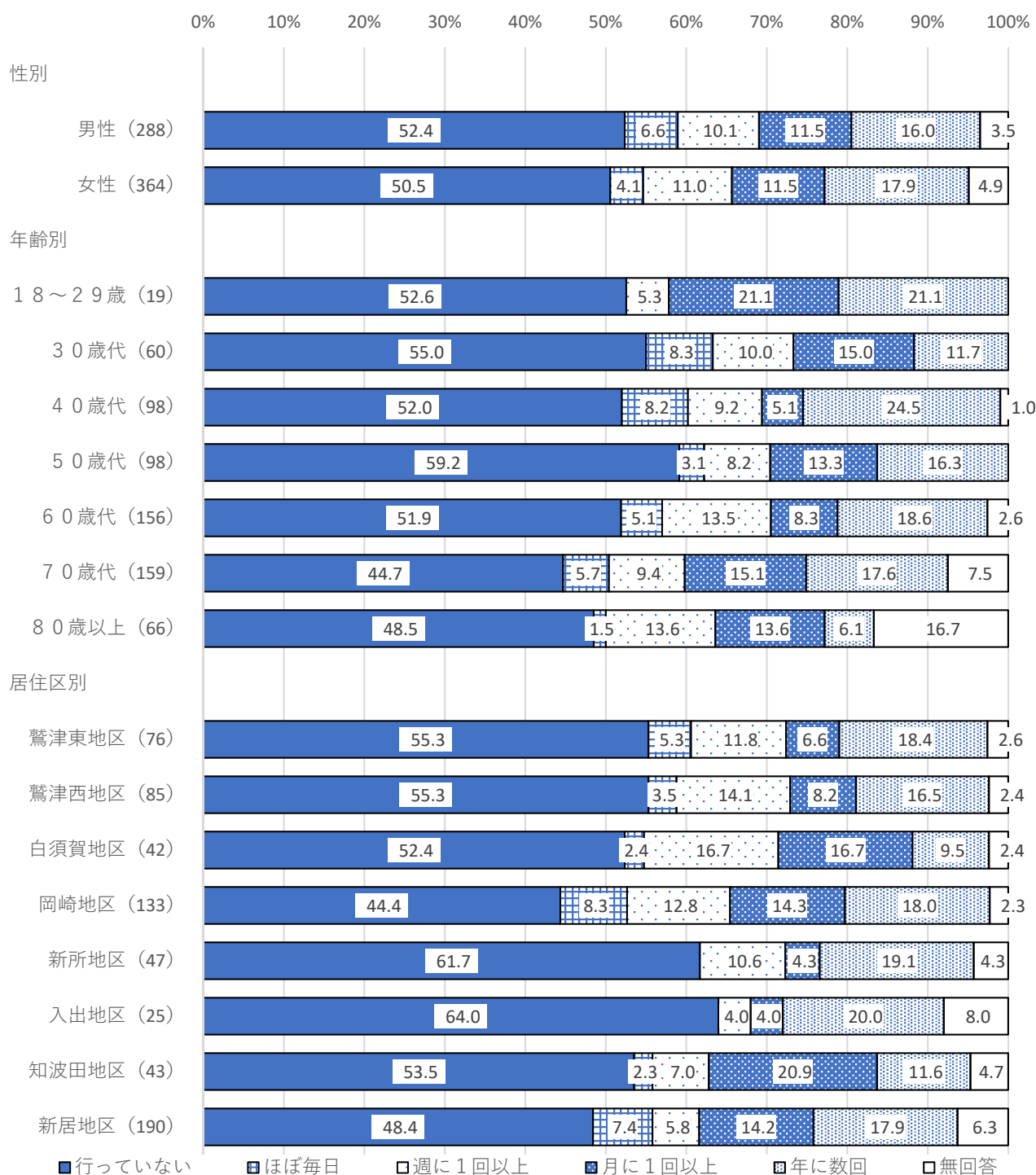
性別でみると、「行っていない」は、「男性」52.4%、「女性」50.5%と「男性」の方が1.9ポイント高かった。

◆年齢別

年齢別でみると、「行っていない」は、「50歳代」が最も高かった。

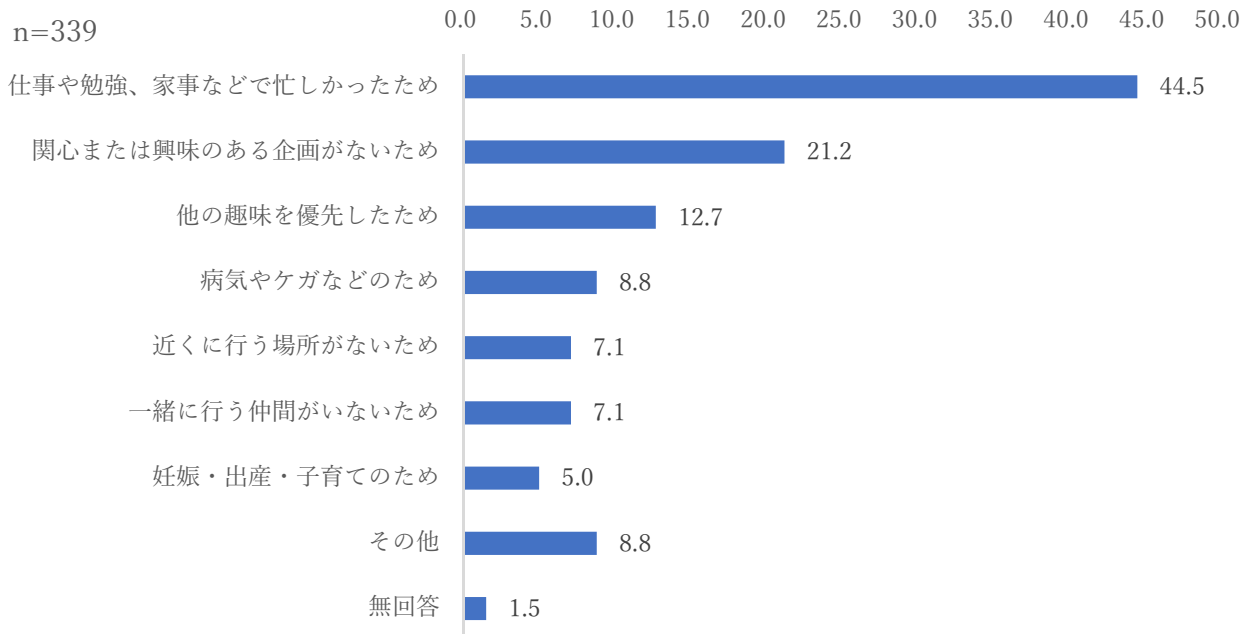
◆居住区別

居住区別でみると、「行っていない」は、「入出地区」が最も高かった。



2. 「1」で「行っていない」と答えた方にお聞きします。 行っていない理由は何ですか？

◆「仕事や勉強、家事などで忙しかったため」が44.5%。



◆性別

性別でみると、「仕事や勉強、家事などで忙しかったため」は、“男性”40.4%、“女性”48.4%と“女性”の方が8.0ポイント高かった。

◆年齢別

年齢別でみると、「仕事や勉強、家事などで忙しかったため」は、“40歳代”が最も高かった。

◆居住区別

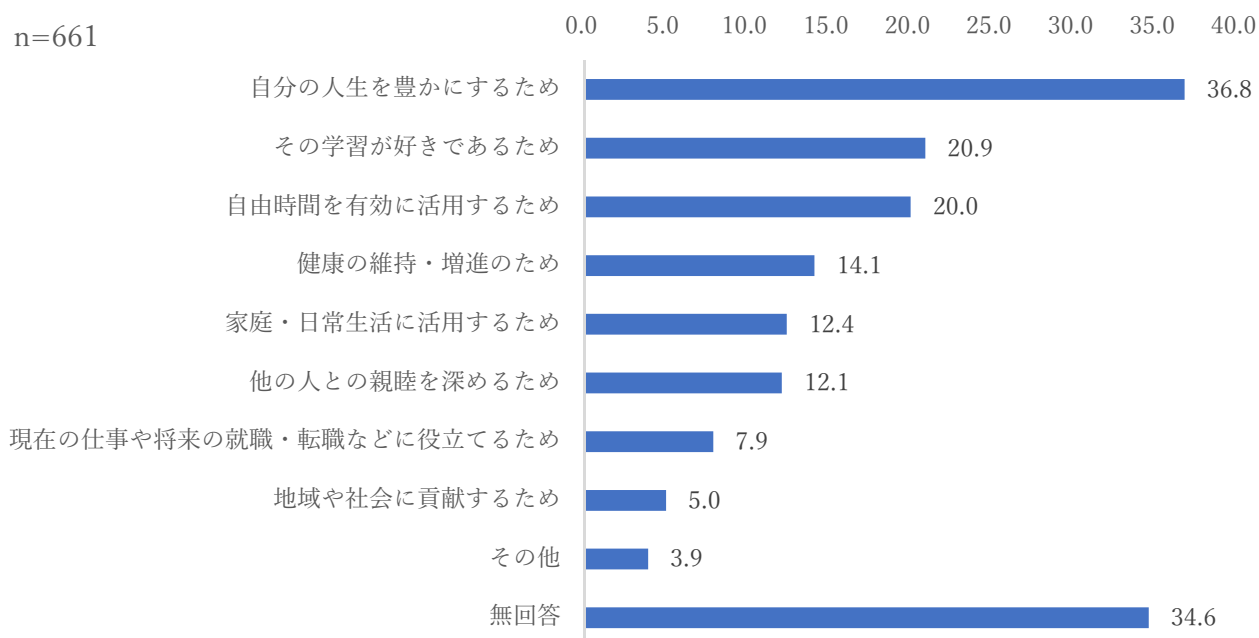
居住区別でみると、「仕事や勉強、家事などで忙しかったため」は、“白須賀地区”が最も高かった。

(単位：%)

		n	仕事や勉強、家事などで忙しかったため	関心または興味のある企画がないため	他の趣味を優先したため	病気やケガなどのため	近くに行く場所がないため	一緒に行く仲間がいないため	妊娠・出産・子育てのため	その他	無回答
全体		339	44.5	21.2	12.7	8.8	7.1	7.1	5.0	8.8	1.5
性別	男性	151	40.4	26.5	17.9	7.3	6.0	5.3	-	8.6	0.7
	女性	184	48.4	17.4	8.2	9.2	8.2	8.7	9.2	9.2	2.2
年齢別	18～29歳	10	60.0	10.0	20.0	10.0	-	-	20.0	-	-
	30歳代	33	57.6	12.1	-	-	9.1	3.0	39.4	12.1	3.0
	40歳代	51	72.5	17.6	5.9	2.0	3.9	-	3.9	2.0	2.0
	50歳代	58	65.5	20.7	10.3	3.4	12.1	1.7	-	5.2	-
	60歳代	81	42.0	28.4	14.8	7.4	1.2	6.2	-	8.6	2.5
	70歳代	71	19.7	22.5	19.7	16.9	8.5	12.7	-	9.9	1.4
	80歳以上	32	9.4	21.9	15.6	21.9	12.5	25.0	-	25.0	-
居住区別	鷺津東地区	42	42.9	28.6	11.9	11.9	7.1	4.8	7.1	7.1	-
	鷺津西地区	47	34.0	10.6	17.0	6.4	12.8	12.8	12.8	12.8	6.4
	白須賀地区	22	59.1	4.5	-	13.6	-	13.6	4.5	9.1	-
	岡崎地区	59	50.8	25.4	15.3	3.4	6.8	5.1	3.4	3.4	1.7
	新所地区	29	41.4	37.9	6.9	6.9	3.4	13.8	-	13.8	-
	入出地区	16	12.5	18.8	18.8	25.0	-	6.3	6.3	12.5	-
	知波田地区	23	52.2	21.7	13.0	4.3	8.7	-	4.3	4.3	-
	新居地区	92	48.9	19.6	13.0	9.8	7.6	5.4	2.2	10.9	1.1

3. 何のために生涯学習をしていますか。（〇はいくつでも）

◆「自分の人生を豊かにするため」が36.8%。



◆性別

性別でみると、「自分の人生を豊かにするため」は、“男性”37.2%、“女性”36.3%とほぼ差はなかった。

◆年齢別

年齢別でみると、「自分の人生を豊かにするため」は、“18～29 歳”が最も高かった。

◆居住区別

居住区別でみると、「自分の人生を豊かにするため」は、“岡崎地区”が最も高かった。

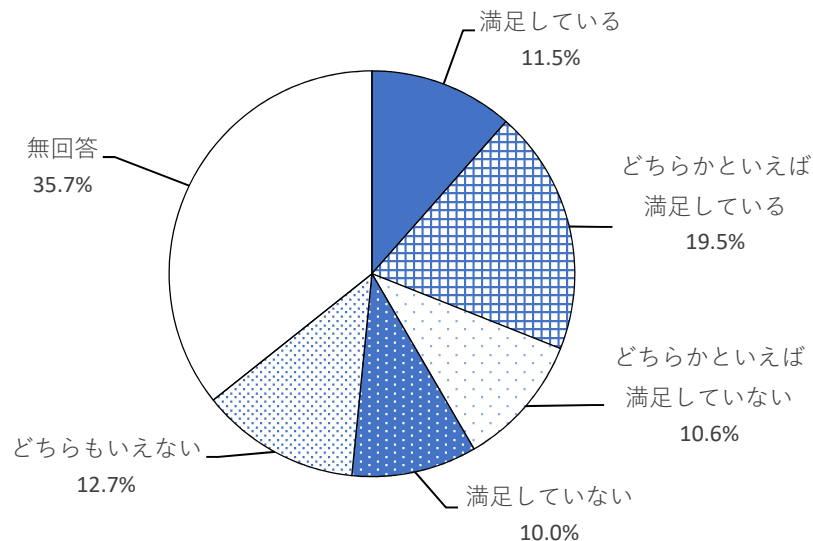
(単位：%)

		n	自分の人生を豊かにするため	その学習が好きであるため	自由時間を有効に活用するため	健康の維持・増進のため	家庭・日常生活に活用するため	他の人との親睦を深めるため	現在の仕事や将来の就職・転職などに役立てるため	地域や社会に貢献するため	その他	無回答
合計		661	36.8	20.9	20.0	14.1	12.4	12.1	7.9	5.0	3.9	34.6
性別	男性	288	37.2	18.8	20.8	13.9	10.4	10.1	8.0	5.9	4.5	34.4
	女性	364	36.3	22.5	19.2	14.3	14.0	13.7	8.0	4.4	3.3	34.9
年齢別	18～29歳	19	47.4	26.3	15.8	5.3	5.3	5.3	26.3	5.3	10.5	31.6
	30歳代	60	33.3	23.3	20.0	3.3	20.0	3.3	21.7	1.7	5.0	26.7
	40歳代	98	39.8	25.5	14.3	9.2	15.3	5.1	16.3	3.1	1.0	29.6
	50歳代	98	39.8	20.4	19.4	11.2	11.2	6.1	11.2	6.1	3.1	36.7
	60歳代	156	34.0	25.0	27.6	15.4	12.2	14.7	4.5	5.8	1.9	35.3
	70歳代	159	39.0	16.4	21.4	18.2	11.9	22.6	-	6.9	6.3	32.7
	80歳以上	66	28.8	10.6	6.1	24.2	4.5	10.6	-	3.0	6.1	51.5
居住区別	鷺津東地区	76	36.8	18.4	18.4	11.8	11.8	2.6	6.6	6.6	5.3	34.2
	鷺津西地区	85	34.1	22.4	16.5	11.8	11.8	7.1	8.2	3.5	2.4	38.8
	白須賀地区	42	35.7	19.0	11.9	14.3	19.0	7.1	7.1	2.4	11.9	31.0
	岡崎地区	133	50.4	21.1	27.8	12.0	12.0	14.3	9.8	6.0	2.3	24.1
	新所地区	47	31.9	12.8	19.1	12.8	17.0	10.6	14.9	8.5	10.6	31.9
	入出地区	25	12.0	12.0	4.0	12.0	12.0	12.0	8.0	-	4.0	48.0
	知波田地区	43	39.5	18.6	18.6	18.6	4.7	18.6	-	7.0	4.7	37.2
	新居地区	190	32.1	23.7	20.5	16.3	12.6	16.8	6.3	4.7	1.6	40.5

4. ご自身の学習活動に満足していますか。（○は1つ）

◆「満足している」、「どちらかといえば満足している」をあわせた『満足している』は31.0%。

n=661



◆性別

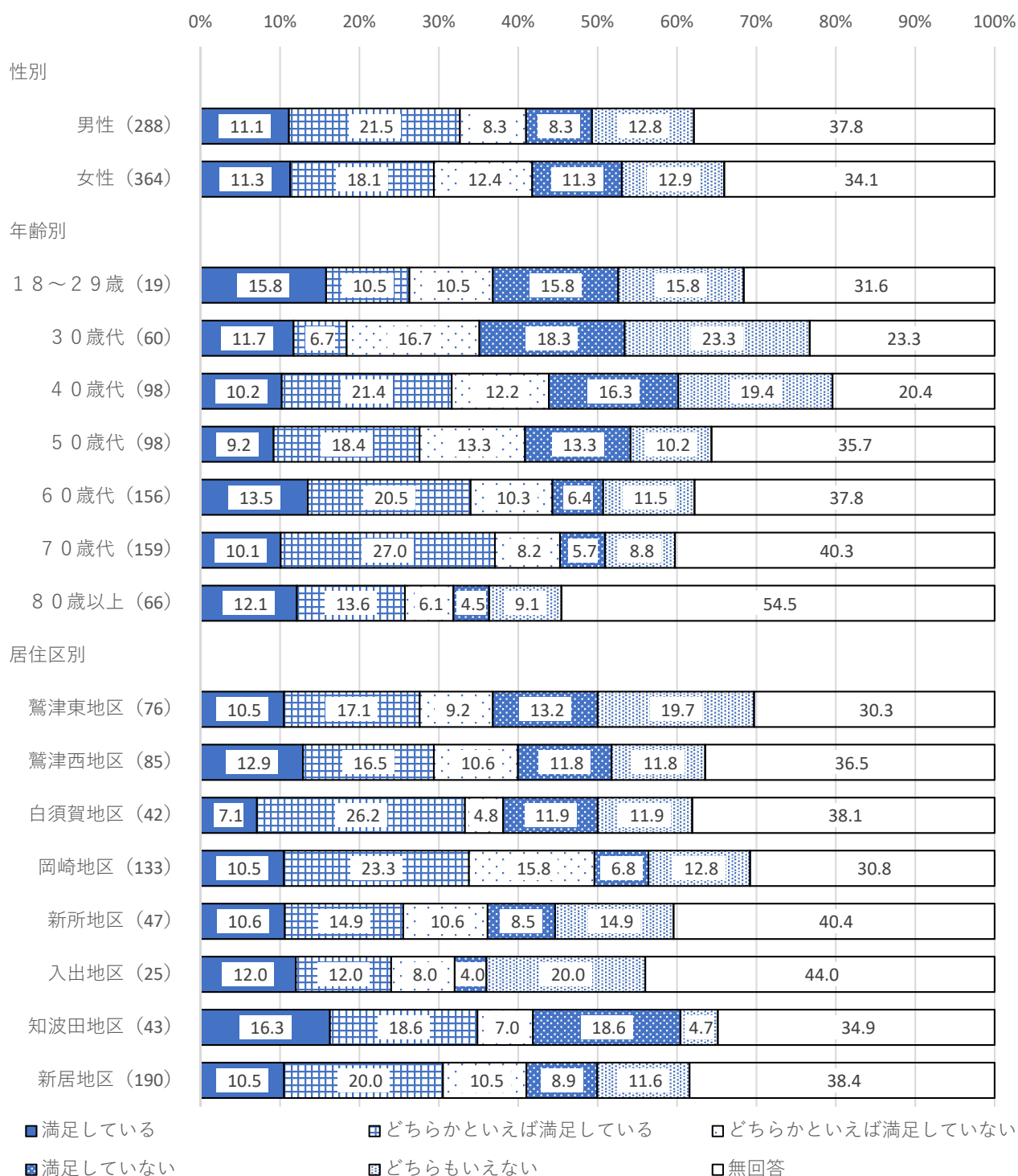
性別でみると、「満足している」、「どちらかといえば満足している」をあわせた『満足している』は、“男性”32.6%、“女性”29.4%と“男性”の方が3.2ポイント高かった。

◆年齢別

年齢別でみると、「満足している」、「どちらかといえば満足している」をあわせた『満足している』は、“70歳代”が最も高かった。

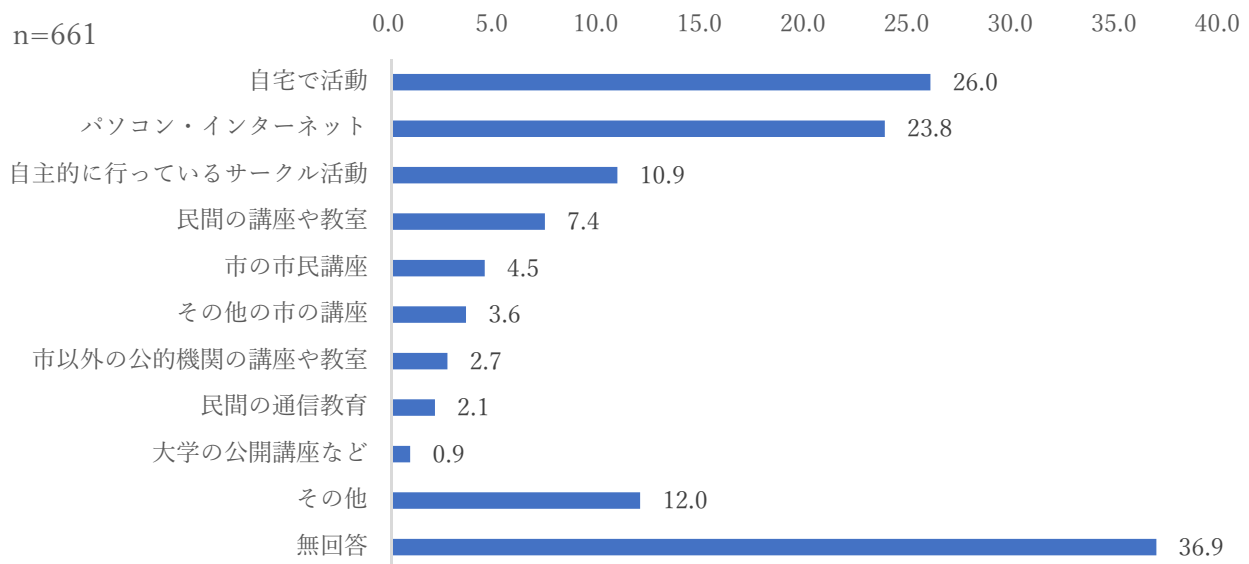
◆居住区別

居住区別でみると、「満足している」、「どちらかといえば満足している」をあわせた『満足している』は、“知波田地区”が最も高かった。



5. 現在どのような方法で学習を行っていますか。（〇はいくつでも）

◆「自宅で活動」が26.0%。



◆性別

性別でみると、「自宅で活動」は、“男性”26.7%、“女性”25.8%とほぼ差がなかった。

◆年齢別

年齢別でみると、「自宅で活動」は、“18～29 歳”が最も高いが、“30 歳代”“40 歳代”では、「パソコン・インターネット」が最も高かった。

◆居住区別

居住区別でみると、「自宅で活動」は、“岡崎地区”が最も高かった。

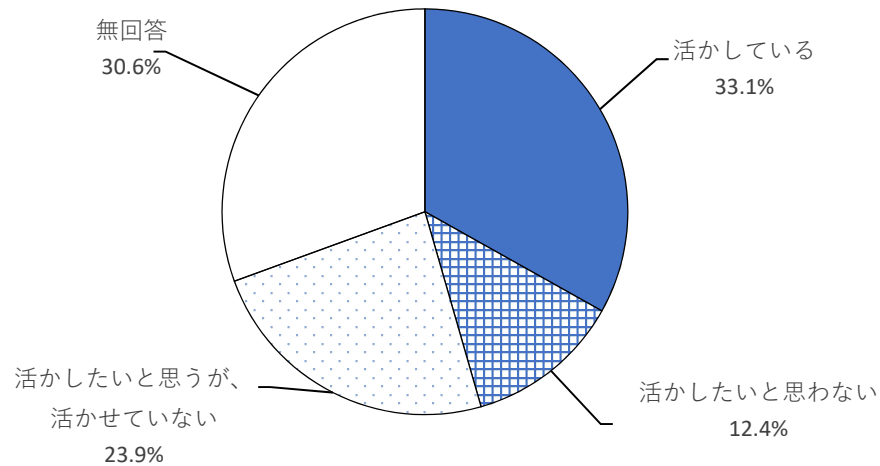
(単位：％)

		n	自宅で活動	パソコン・インターネット	自主的に サークル活動	民間の講座や教室	市の市民講座	その他の市の講座	市以外の 講座や教室 の	民間の 通信教育	大学の公開講座など	その他	無回答
全体		661	26.0	23.8	10.9	7.4	4.5	3.6	2.7	2.1	0.9	12.0	36.9
性別	男性	288	26.7	30.2	9.0	6.6	3.8	2.8	3.1	1.4	0.7	11.5	36.8
	女性	364	25.8	19.0	12.1	8.0	5.2	4.1	2.5	2.7	1.1	12.1	37.1
年齢別	18～29歳	19	42.1	21.1	5.3	5.3	-	-	5.3	-	-	21.1	26.3
	30歳代	60	31.7	40.0	6.7	5.0	-	-	1.7	6.7	1.7	8.3	33.3
	40歳代	98	32.7	42.9	5.1	3.1	3.1	2.0	2.0	3.1	-	17.3	25.5
	50歳代	98	23.5	26.5	7.1	6.1	3.1	3.1	5.1	3.1	2.0	12.2	36.7
	60歳代	156	28.2	23.7	10.9	10.9	4.5	5.1	1.9	1.3	1.3	8.3	39.1
	70歳代	159	21.4	13.2	17.6	9.4	10.7	3.8	3.8	1.3	0.6	11.9	37.1
	80歳以上	66	16.7	3.0	13.6	4.5	-	6.1	-	-	-	13.6	54.5
居住区別	鷺津東地区	76	23.7	15.8	11.8	6.6	2.6	3.9	6.6	1.3	1.3	14.5	40.8
	鷺津西地区	85	25.9	27.1	10.6	9.4	2.4	-	2.4	1.2	1.2	12.9	42.4
	白須賀地区	42	26.2	21.4	11.9	2.4	9.5	4.8	2.4	-	-	11.9	33.3
	岡崎地区	133	33.8	33.1	8.3	6.8	3.8	3.0	3.0	3.0	1.5	9.8	29.3
	新所地区	47	25.5	23.4	8.5	2.1	4.3	-	4.3	2.1	-	21.3	38.3
	入出地区	25	20.0	16.0	4.0	4.0	-	-	-	-	-	12.0	52.0
	知波田地区	43	23.3	18.6	18.6	9.3	4.7	7.0	2.3	2.3	-	9.3	39.5
	新居地区	190	23.2	21.6	11.6	10.0	6.8	5.8	1.6	3.2	1.1	11.1	35.8

6. 生涯学習を通じて身につけたことを活かしていますか。（〇は1つ）

◆「活かしている」は33.1%。

n=661



◆性別

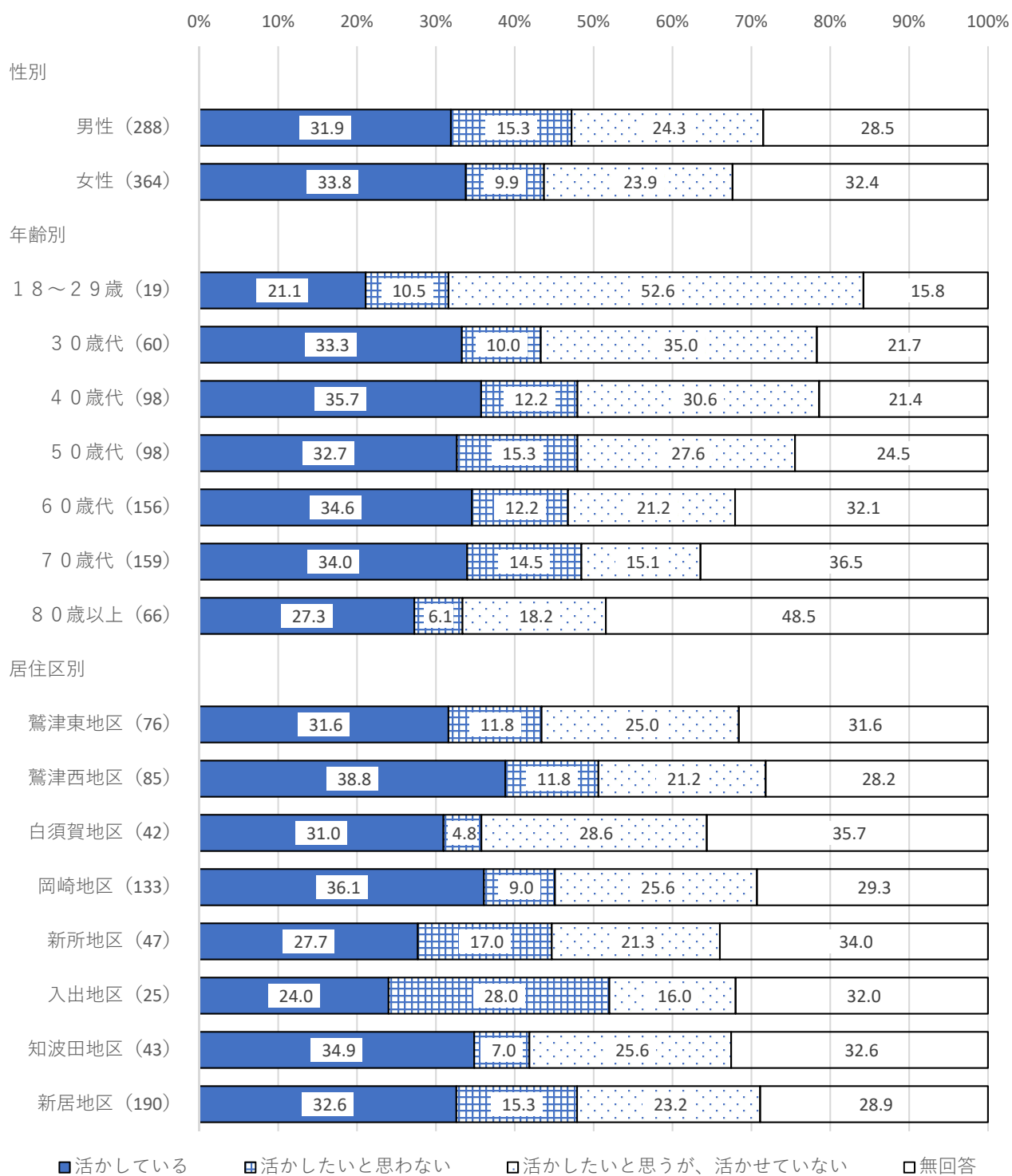
性別でみると、「活かしている」は、“男性”31.9%、“女性”33.8%と“女性”の方が1.9ポイント高かった。

◆年齢別

年齢別でみると、「活かしている」は、“40歳代”が最も高かった。

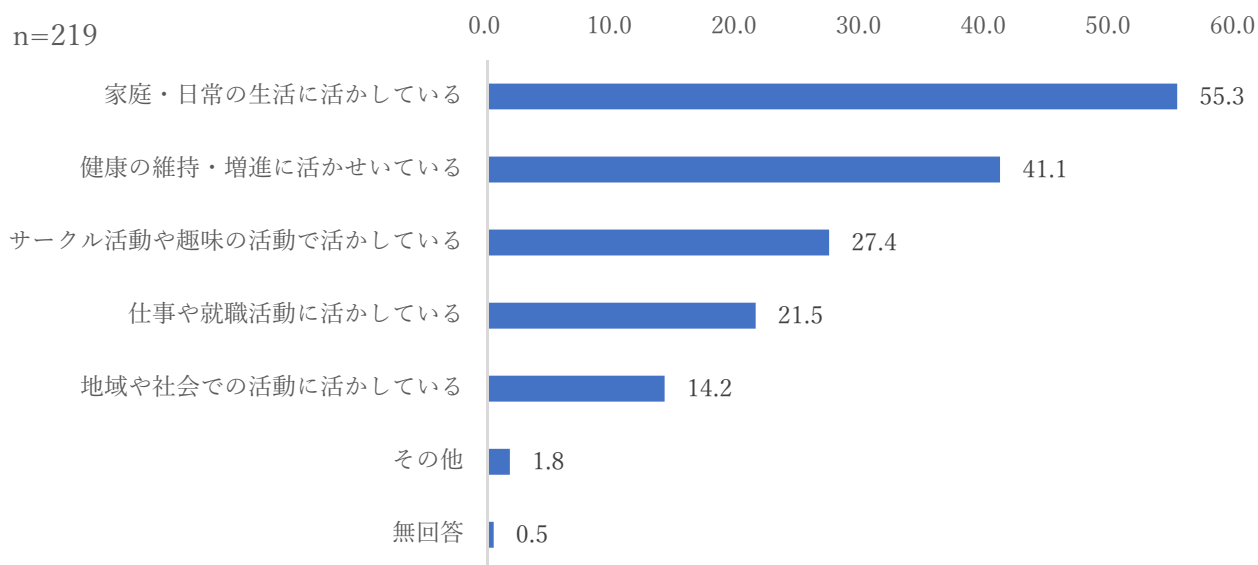
◆居住区別

居住区別でみると、「活かしている」は、“鷺津西地区”が最も高かった。



7. 「6」で「1活かしている」と答えた方にお聞きします。生涯学習を通じて身につけたことをどのように活かしていますか。（〇はいくつでも）

◆「家庭・日常生活に活かしている」が55.3%。



◆性別

性別でみると、「家庭・日常生活に活かしている」は、“男性”47.8%、“女性”61.8%と“女性”の方が14.0ポイント高かった。

◆年齢別

年齢別でみると、「家庭・日常生活に活かしている」は、“60歳代”が最も高かった。

“50歳代”以下の世代は、「仕事や就職活動に活かしている」ケースが多いが、“60歳代”以上は、「健康・サークル活動・趣味に活かしている」ケースが多かった。

◆居住区別

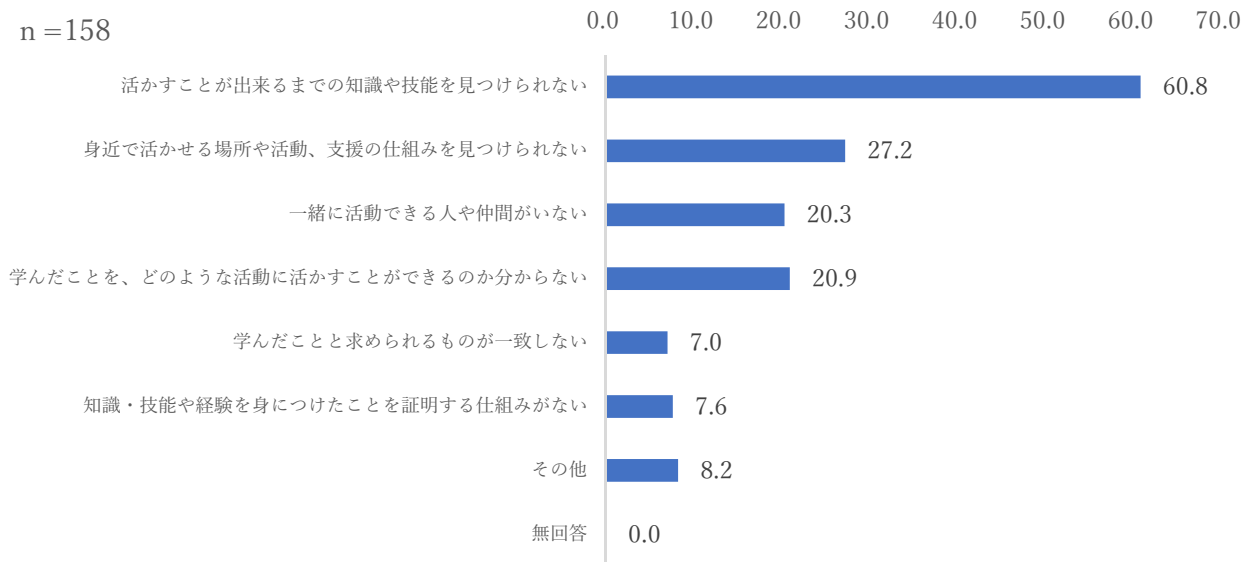
居住区別でみると、「家庭・日常生活に活かしている」は、“知波田地区”が最も高かった。

(単位：％)

		n	家庭・日常生活に 活かしている	健康の維持・増進に 活かしている	サークル活動や趣味の活動 で活かしている	仕事や就職活動に 活かしている	地域や社会での活動に 活かしている	その他	無回答
全体		219	55.3	41.1	27.4	21.5	14.2	1.8	0.5
性別	男性	92	47.8	33.7	27.2	28.3	13.0	3.3	1.1
	女性	123	61.8	45.5	28.5	16.3	14.6	0.8	-
年齢別	18～29歳	4	-	-	-	100.0	25.0	-	-
	30歳代	20	60.0	25.0	20.0	35.0	-	5.0	-
	40歳代	35	60.0	22.9	17.1	40.0	2.9	-	-
	50歳代	32	28.1	28.1	25.0	34.4	21.9	3.1	3.1
	60歳代	54	70.4	53.7	27.8	18.5	9.3	-	-
	70歳代	54	55.6	46.3	40.7	-	24.1	3.7	-
	80歳以上	18	55.6	72.2	27.8	-	16.7	-	-
居住区別	鷺津東地区	24	62.5	29.2	25.0	12.5	8.3	-	-
	鷺津西地区	33	60.6	48.5	24.2	21.2	9.1	-	-
	白須賀地区	13	61.5	30.8	23.1	30.8	15.4	-	7.7
	岡崎地区	48	47.9	29.2	25.0	27.1	16.7	-	-
	新所地区	13	61.5	30.8	30.8	30.8	7.7	7.7	-
	入出地区	6	33.3	16.7	-	50.0	33.3	16.7	-
	知波田地区	15	66.7	46.7	46.7	-	33.3	-	-
	新居地区	62	51.6	54.8	29.0	17.7	11.3	3.2	-

**8. 「6」で「3活かしたいと思うが、活かせていない」と答えた方にお聞きします。
活かせていない理由は何ですか。（〇はいくつでも）**

◆「活かすことが出来るまでの知識や技能を見つけられない」が60.8%。



◆性別

性別でみると、「活かすことが出来るまでの知識や技能を見つけられない」は、“男性”52.9%、“女性”66.7%と“女性”の方が13.8ポイント高かった。

◆年齢別

年齢別でみると、「活かすことが出来るまでの知識や技能を見つけられない」は、“70歳代”が最も高かった。また、年齢が高くなるほど、「一緒に活動できる人や仲間がいない」人が増えている。

◆居住区別

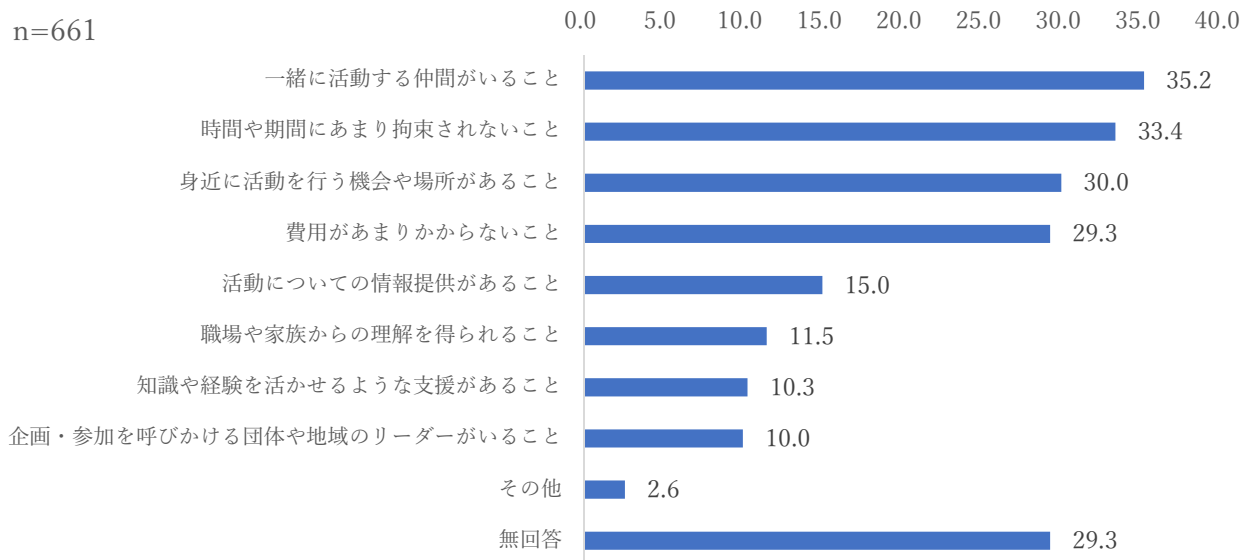
居住区別でみると、「活かすことが出来るまでの知識や技能を見つけられない」は、“新所地区”が最も高かった。

(単位：%)

		n	活かすことが出来るまでの知識や技能を見つけれない	身近で活かせる場所や活動、支援の仕組みを見つけれない	学んだことを、どのような活動に活かすことができるのか分からない	一緒に活動できる人や仲間がいない	知識・技能や経験を身につけたことを証明する仕組みがない	学んだことと求められるものが一致しない	その他	無回答
全体		158	60.8	27.2	20.9	20.3	7.6	7.0	8.2	-
性別	男性	70	52.9	27.1	22.9	24.3	11.4	11.4	10.0	-
	女性	87	66.7	27.6	19.5	17.2	4.6	3.4	6.9	-
年齢別	18～29歳	10	60.0	30.0	10.0	10.0	10.0	-	-	-
	30歳代	21	57.1	23.8	38.1	9.5	4.8	14.3	4.8	-
	40歳代	30	60.0	30.0	23.3	13.3	-	-	3.3	-
	50歳代	27	63.0	37.0	14.8	22.2	11.1	11.1	14.8	-
	60歳代	33	60.6	30.3	21.2	33.3	9.1	12.1	6.1	-
	70歳代	24	66.7	16.7	20.8	20.8	12.5	4.2	12.5	-
	80歳以上	12	50.0	16.7	8.3	25.0	8.3	-	16.7	-
居住区別	鷺津東地区	19	68.4	15.8	26.3	15.8	15.8	-	5.3	-
	鷺津西地区	18	38.9	33.3	38.9	16.7	11.1	5.6	16.7	-
	白須賀地区	12	66.7	25.0	8.3	8.3	-	-	8.3	-
	岡崎地区	34	61.8	38.2	17.6	29.4	8.8	5.9	2.9	-
	新所地区	10	80.0	10.0	-	20.0	10.0	-	-	-
	入出地区	4	50.0	50.0	50.0	-	-	-	50.0	-
	知波田地区	11	45.5	9.1	27.3	18.2	18.2	18.2	18.2	-
	新居地区	44	63.6	31.8	18.2	25.0	2.3	11.4	4.5	-

9. 身につけたことを、地域や社会での活動に活かすために、どのようなことが必要だと思いますか。（〇はいくつでも）

◆「一緒に活動する仲間がいること」が35.2%。



◆性別

性別でみると、「一緒に活動する仲間がいること」は、“男性”35.8%、“女性”34.6%と男女間でほとんど差がなかった。

◆年齢別

年齢別でみると、「一緒に活動する仲間がいること」は、“80歳以上”が最も高かった。“18～29歳”は「時間や期間にあまり拘束されないこと」が最も高かった。

◆居住区別

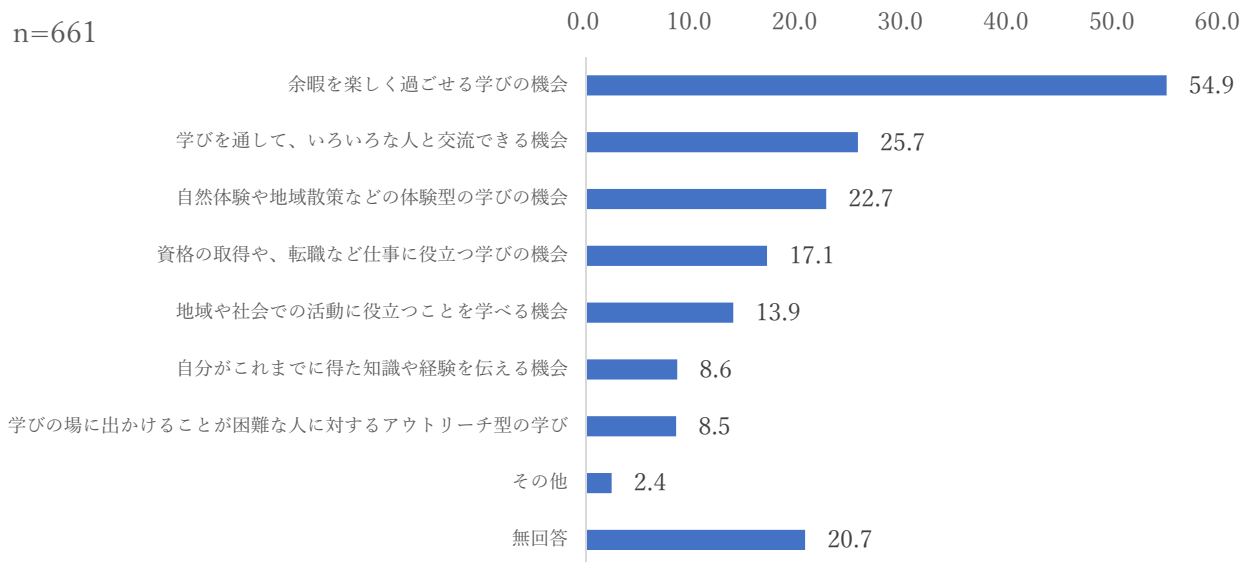
居住区別でみると、「一緒に活動する仲間がいること」は、“鷺津西地区”が最も高かった。

(単位：%)

		n	一緒に活動する仲間がいること	時間や期間にあまり拘束されないこと	身近に活動を行う機会や場所があること	講座やイベントなどを企画し、参加を呼びかける団体や地域のリーダーがいること	知識や経験を活かせるような支援があること	費用があまりかからないこと	活動についての情報提供があること	職場や家族からの理解を得られること	その他	無回答
	全体	661	35.2	33.4	30.0	10.0	10.3	29.3	15.0	11.5	2.6	29.3
性別	男性	288	35.8	35.8	30.6	9.0	11.5	27.8	15.3	10.1	2.8	28.8
	女性	364	34.6	31.6	29.7	10.7	9.6	31.0	14.8	12.9	2.2	29.9
年齢別	18～29歳	19	21.1	52.6	31.6	5.3	10.5	36.8	26.3	5.3	-	21.1
	30歳代	60	35.0	33.3	33.3	8.3	30.0	41.7	26.7	23.3	1.7	15.0
	40歳代	98	32.7	35.7	37.8	7.1	12.2	38.8	23.5	21.4	1.0	21.4
	50歳代	98	34.7	30.6	28.6	11.2	12.2	26.5	16.3	9.2	7.1	24.5
	60歳代	156	34.0	41.7	31.4	8.3	8.3	29.5	13.5	10.3	1.3	29.5
	70歳代	159	37.1	24.5	24.5	13.2	5.0	25.2	8.8	5.7	3.1	37.7
	80歳以上	66	42.4	30.3	27.3	10.6	4.5	18.2	4.5	9.1	1.5	43.9
居住区別	鷺津東地区	76	31.6	42.1	23.7	9.2	10.5	32.9	14.5	15.8	1.3	27.6
	鷺津西地区	85	41.2	24.7	32.9	10.6	11.8	29.4	16.5	8.2	3.5	31.8
	白須賀地区	42	33.3	45.2	40.5	7.1	11.9	40.5	7.1	9.5	2.4	21.4
	岡崎地区	133	32.3	30.1	32.3	7.5	8.3	27.1	18.8	9.8	2.3	28.6
	新所地区	47	31.9	25.5	23.4	8.5	10.6	25.5	21.3	6.4	4.3	34.0
	入出地区	25	4.0	32.0	8.0	4.0	8.0	32.0	4.0	4.0	12.0	36.0
	知波田地区	43	37.2	32.6	30.2	9.3	14.0	27.9	14.0	18.6	2.3	30.2
	新居地区	190	40.5	35.8	32.1	12.6	11.1	30.5	14.2	14.2	1.1	29.5

10. 今後、どのような学びの機会が増えるといいと思いますか。（〇はいくつでも）

◆「余暇を楽しく過ごせる学びの機会」は 54.9%。



◆性別

性別でみると、「余暇を楽しく過ごせる学びの機会」は、“男性”53.8%、“女性”56.3%と“女性”の方が 2.5 ポイント高かった。

◆年齢別

年齢別でみると、「余暇を楽しく過ごせる学びの機会」は、“60 歳代”が最も高かった。“30 歳代”前後の世代は、「資格の取得や、転職など仕事に役立つ学びの機会」の回答も多かった。

◆居住区別

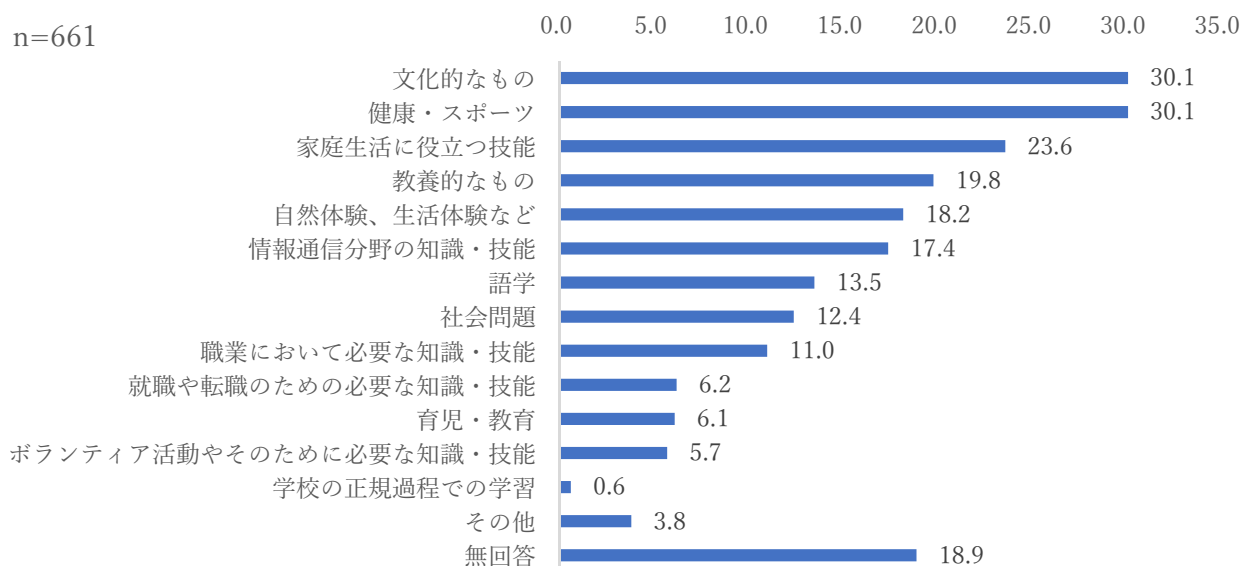
居住区別でみると、「余暇を楽しく過ごせる学びの機会」は、“新所地区”が最も高かった。

(単位：%)

		n	余暇を楽しく過ごせる学びの機会	学びを通して、いろいろな人と交流できる機会	自然体験や地域散策などの体験型の学びの機会	資格の取得や、転職など仕事に役立つ学びの機会	地域や社会での活動に役立つことを学べる機会	自分がこれまでに得た知識や経験を伝える機会	学びの場に出かけることが困難な人に対するアウトリーチ型の学び	その他	無回答
全体		661	54.9	25.7	22.7	17.1	13.9	8.6	8.5	2.4	20.7
性別	男性	288	53.8	25.0	24.7	13.5	14.2	12.2	6.3	3.1	20.1
	女性	364	56.3	26.4	21.4	19.8	13.7	5.8	9.9	1.6	21.2
年齢別	18～29歳	19	47.4	21.1	15.8	36.8	21.1	15.8	10.5	-	15.8
	30歳代	60	56.7	23.3	31.7	50.0	11.7	10.0	10.0	-	10.0
	40歳代	98	59.2	24.5	24.5	37.8	15.3	6.1	8.2	2.0	11.2
	50歳代	98	51.0	27.6	17.3	20.4	16.3	6.1	8.2	7.1	13.3
	60歳代	156	66.7	25.6	28.2	7.1	16.7	9.6	9.6	-	15.4
	70歳代	159	50.9	25.8	22.6	1.3	11.9	5.0	3.8	3.1	31.4
	80歳以上	66	37.9	28.8	10.6	6.1	6.1	18.2	15.2	3.0	42.4
居住区別	鷺津東地区	76	55.3	22.4	19.7	23.7	10.5	7.9	13.2	5.3	15.8
	鷺津西地区	85	57.6	27.1	27.1	20.0	20.0	7.1	7.1	3.5	22.4
	白須賀地区	42	52.4	19.0	16.7	7.1	16.7	9.5	2.4	2.4	16.7
	岡崎地区	133	57.9	30.1	26.3	9.8	16.5	8.3	8.3	1.5	19.5
	新所地区	47	59.6	19.1	19.1	17.0	14.9	10.6	6.4	-	29.8
	入出地区	25	48.0	12.0	12.0	16.0	-	-	4.0	8.0	28.0
	知波田地区	43	55.8	23.3	20.9	11.6	14.0	7.0	7.0	2.3	18.6
	新居地区	190	53.2	27.9	24.7	20.5	11.6	9.5	10.0	1.6	20.5

11. 今後、学んでみたい分野はどのようなものですか。（〇はいくつでも）

◆「文化的なもの」、「健康・スポーツ」が30.1%で同率。



◆性別

性別でみると、「文化的なもの」は、“男性”26.0%、“女性”33.2%と“女性”の方が7.2ポイント高かった。「健康・スポーツ」でも同じ傾向です。

◆年齢別

年齢別でみると、「文化的なもの」は、“50歳代”が最も高かった。

◆居住区別

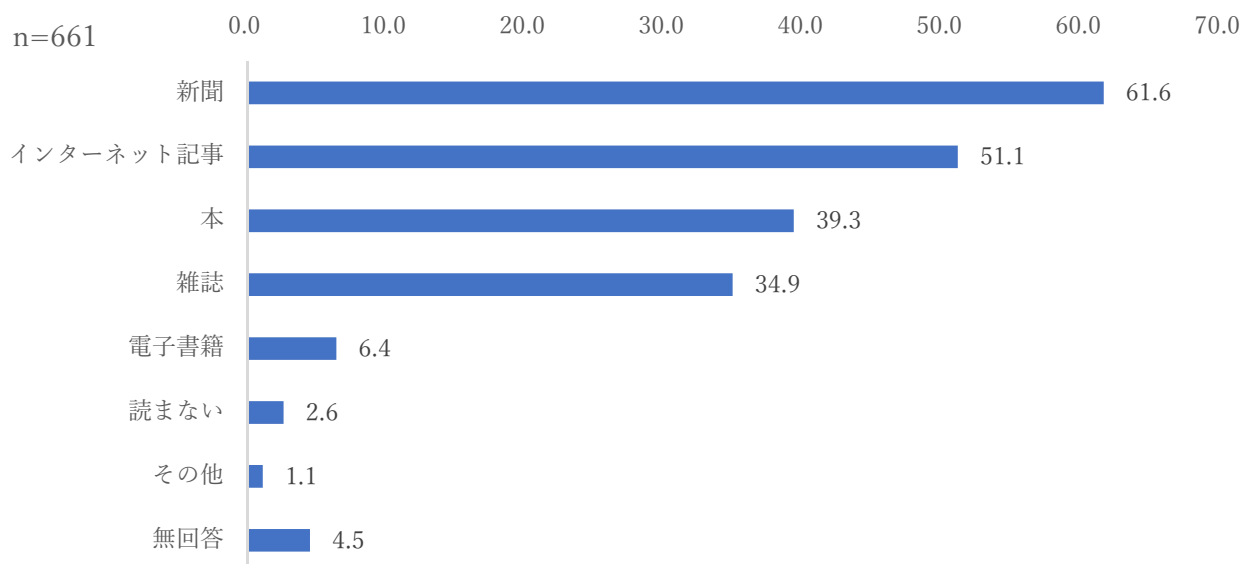
居住区別でみると、「文化的なもの」は、“鷺津西地区”が最も高かった。

(単位：％)

		n	文化的なもの	健康・スポーツ	家庭生活に役立つ技能	教養的なもの	自然体験、生活体験など	情報通信分野の知識・技能	語学	社会問題	職業において必要な知識・技能	就職や転職のための必要な知識・技能	育児・教育	ボランティア活動やそのための必要な知識・技能	学校の正規過程での学習	その他	無回答
	全体	661	30.1	30.1	23.6	19.8	18.2	17.4	13.5	12.4	11.0	6.2	6.1	5.7	0.6	3.8	18.9
性別	男性	288	26.0	27.8	11.1	27.8	22.6	21.2	10.8	11.1	12.5	4.9	2.1	4.9	0.7	4.5	18.4
	女性	364	33.2	31.6	33.5	13.7	15.1	14.6	15.7	12.9	9.9	7.1	9.3	6.6	0.5	3.3	19.2
年齢別	18～29歳	19	15.8	36.8	21.1	-	15.8	10.5	26.3	5.3	31.6	-	21.1	5.3	-	10.5	5.3
	30歳代	60	31.7	36.7	43.3	21.7	25.0	26.7	16.7	16.7	31.7	21.7	31.7	6.7	3.3	5.0	5.0
	40歳代	98	34.7	34.7	33.7	18.4	19.4	22.4	34.7	11.2	28.6	15.3	8.2	6.1	-	-	6.1
	50歳代	98	35.7	33.7	23.5	22.4	20.4	15.3	17.3	14.3	14.3	8.2	3.1	10.2	1.0	4.1	10.2
	60歳代	156	31.4	30.1	23.1	25.6	22.4	21.8	8.3	15.4	2.6	2.6	2.6	7.7	0.6	3.2	16.7
	70歳代	159	29.6	27.0	17.0	18.9	13.8	11.9	3.8	9.4	0.6	-	0.6	1.9	-	4.4	30.8
	80歳以上	66	16.7	16.7	10.6	10.6	9.1	9.1	4.5	7.6	-	-	1.5	3.0	-	6.1	42.4
居住区別	鷺津東地区	76	31.6	27.6	23.7	21.1	17.1	19.7	18.4	10.5	10.5	7.9	2.6	3.9	1.3	3.9	11.8
	鷺津西地区	85	38.8	31.8	31.8	24.7	24.7	17.6	14.1	12.9	8.2	5.9	12.9	9.4	1.2	3.5	18.8
	白須賀地区	42	26.2	33.3	16.7	21.4	16.7	14.3	4.8	11.9	9.5	7.1	9.5	2.4	2.4	-	11.9
	岡崎地区	133	36.8	30.1	22.6	19.5	22.6	16.5	16.5	14.3	9.0	5.3	5.3	7.5	-	0.8	17.3
	新所地区	47	25.5	36.2	17.0	19.1	19.1	14.9	12.8	17.0	17.0	6.4	6.4	6.4	-	2.1	25.5
	入出地区	25	24.0	16.0	4.0	16.0	-	16.0	4.0	8.0	16.0	4.0	4.0	-	-	16.0	24.0
	知波田地区	43	27.9	27.9	23.3	18.6	16.3	16.3	2.3	16.3	-	2.3	4.7	4.7	-	14.0	18.6
	新居地区	190	24.7	31.1	26.8	18.4	15.8	18.4	12.6	10.5	13.7	6.3	4.7	5.8	0.5	3.2	22.6

12. 普段の生活で「読む」習慣のあるものを教えてください。（〇はいくつでも）

◆「新聞」が61.6%。



◆性別

性別でみると、「新聞」は、“男性”62.5%、“女性”61.3%と男女間でほとんど差がなかった。

◆年齢別

年齢別でみると、「新聞」は、年齢が高くなるほど比率が高くなる傾向があり、逆に「インターネット記事」は年齢が低くなるほど比率が高くなる傾向がある。

◆居住区別

居住区別でみると、「新聞」は、“入出地区”が最も高かった。

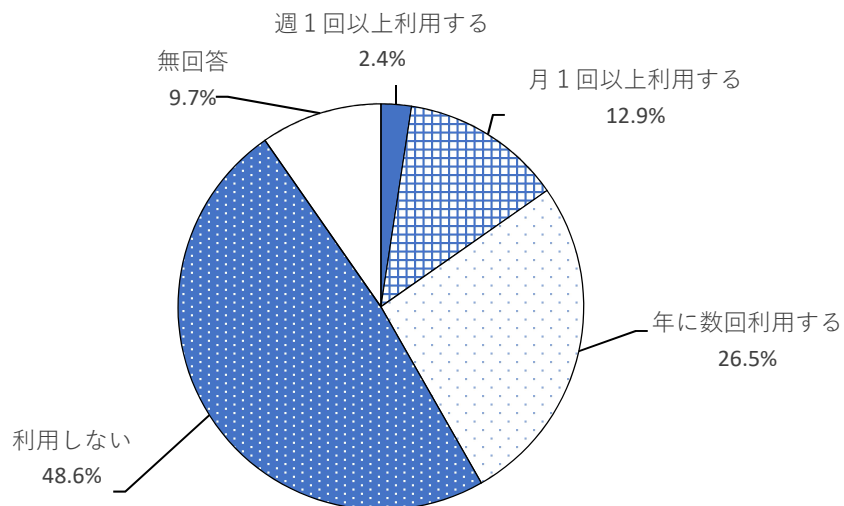
(単位：%)

		n	新聞	インターネット記事	本	雑誌	電子書籍	読まない	その他	無回答
全体		661	61.6	51.1	39.3	34.9	6.4	2.6	1.1	4.5
性別	男性	288	62.5	56.3	33.7	28.1	4.9	2.8	1.7	4.5
	女性	364	61.3	47.8	43.1	39.8	7.7	2.5	0.5	4.4
年齢別	18～29歳	19	5.3	78.9	15.8	21.1	5.3	15.8	-	-
	30歳代	60	8.3	81.7	36.7	28.3	16.7	5.0	-	-
	40歳代	98	41.8	83.7	42.9	34.7	12.2	-	1.0	-
	50歳代	98	66.3	63.3	38.8	39.8	6.1	-	2.0	1.0
	60歳代	156	71.2	49.4	39.1	37.8	5.8	3.2	0.6	4.5
	70歳代	159	81.8	28.3	44.7	35.8	1.9	3.1	-	6.9
	80歳以上	66	77.3	9.1	28.8	30.3	1.5	1.5	4.5	16.7
居住区別	鷺津東地区	76	71.1	52.6	34.2	34.2	14.5	-	2.6	1.3
	鷺津西地区	85	56.5	63.5	34.1	38.8	7.1	-	3.5	3.5
	白須賀地区	42	64.3	38.1	35.7	42.9	7.1	-	-	4.8
	岡崎地区	133	61.7	48.9	48.1	36.8	3.0	3.8	-	5.3
	新所地区	47	53.2	44.7	36.2	25.5	8.5	4.3	2.1	6.4
	入出地区	25	76.0	32.0	32.0	24.0	8.0	-	-	8.0
	知波田地区	43	65.1	51.2	32.6	46.5	7.0	7.0	-	-
	新居地区	190	61.6	52.1	41.1	31.6	4.7	3.7	0.5	6.3

13. 図書館をどのくらいの頻度で利用しますか。（○は1つ）

◆「週1回以上利用する」、「月1回以上利用する」、「年に数回利用する」をあわせた『利用する』は41.8%。

n=661



◆性別

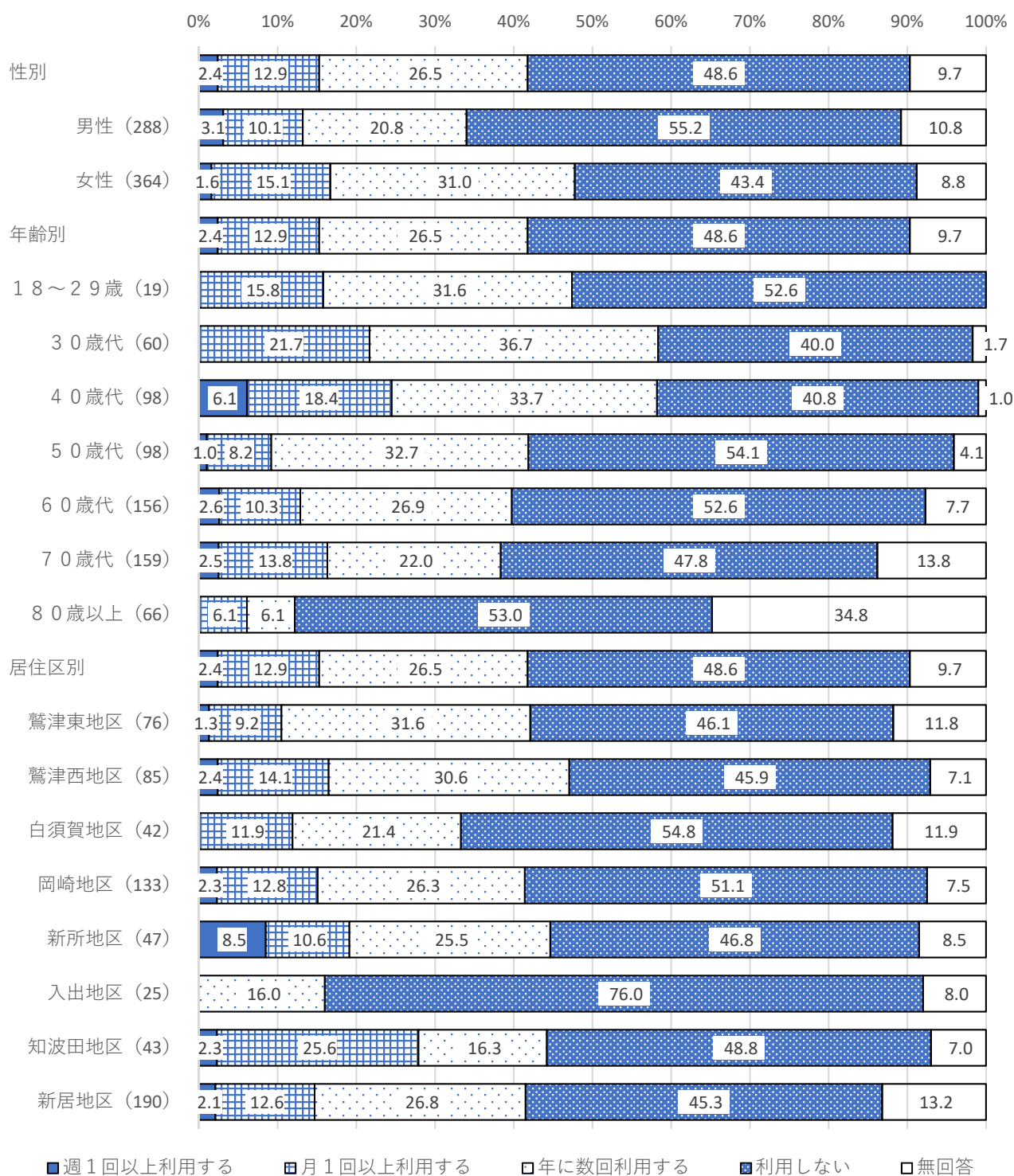
性別でみると、「週1回以上利用する」、「月1回以上利用する」、「年に数回利用する」をあわせた『利用する』は、“男性”34.0%、“女性”47.7%と“女性”の方が13.7ポイント高かった。

◆年齢別

年齢別でみると、「週1回以上利用する」、「月1回以上利用する」、「年に数回利用する」をあわせた『利用する』は、“30歳代”が最も高かった。

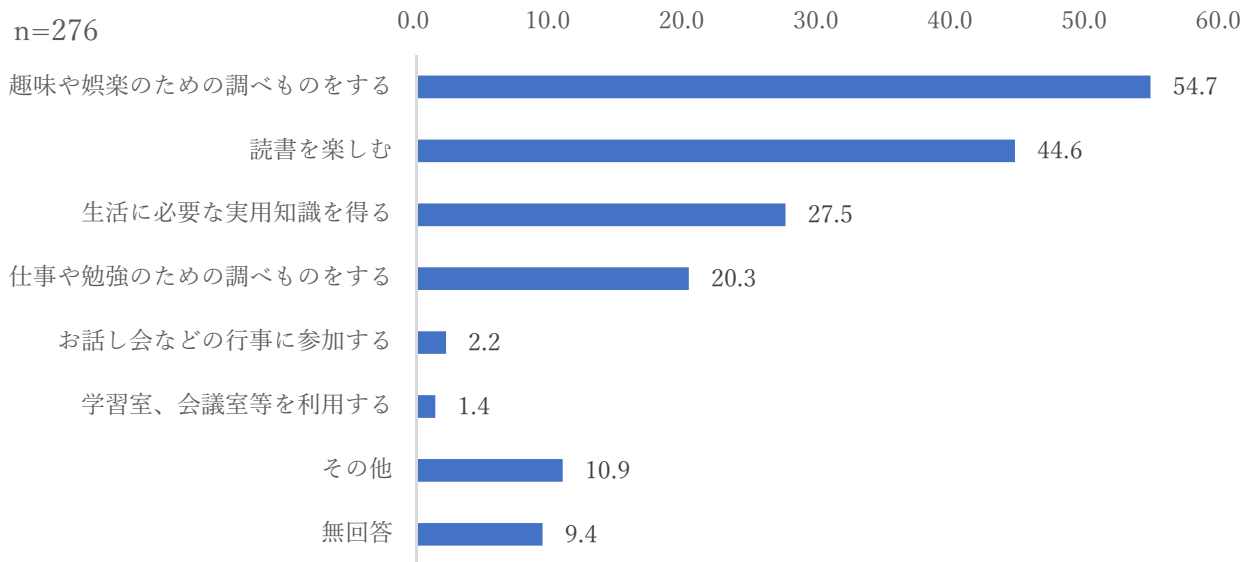
◆居住区別

居住区別でみると、「週1回以上利用する」、「月1回以上利用する」、「年に数回利用する」をあわせた『利用する』は、“鷺津西地区”が最も高かった。



14. 「13」で「1～3利用する」と答えた方にお聞きします。どのような目的で図書館を利用していますか。（〇はいくつでも）

◆「趣味や娯楽のための調べものをする」が54.7%。



◆性別

性別でみると、「趣味や娯楽のための調べものをする」は、“男性”57.1%、“女性”53.4%と“男性”の方が3.7ポイント高かった。

◆年齢別

年齢別でみると、「趣味や娯楽のための調べものをする」は、“60歳代”が最も高かった。“18～29歳”は、「読書を楽しむ」が一番高かった。

◆居住区別

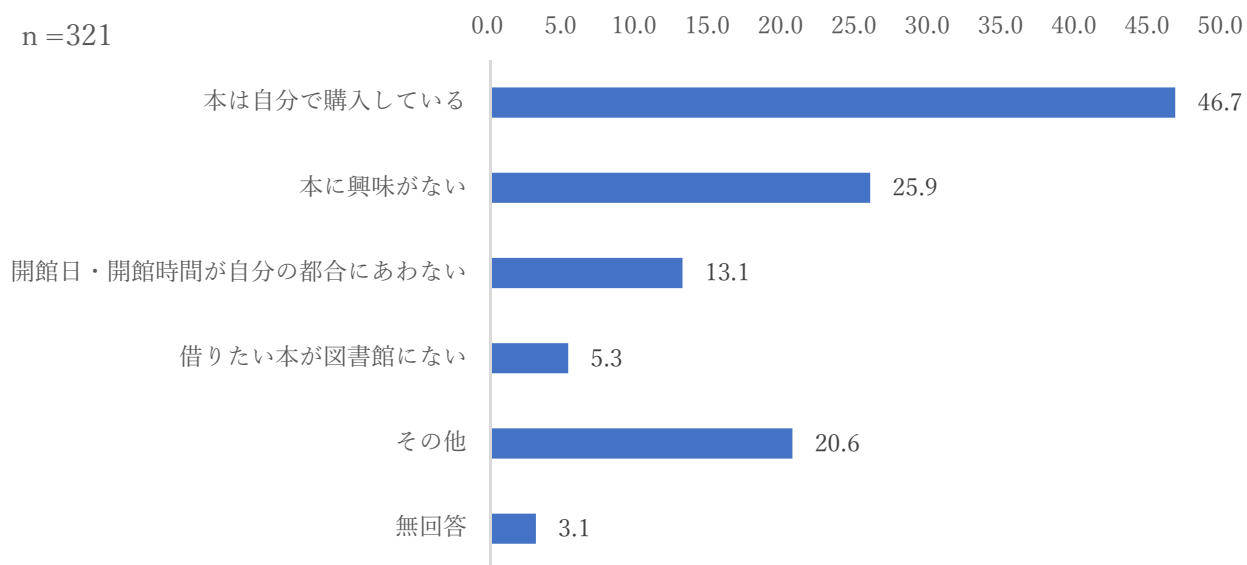
居住区別でみると、「趣味や娯楽のための調べものをする」は、“入出地区”が最も高かった。

(単位：％)

		n	趣味や娯楽のための調べものを する	読書を楽しむ	生活に必要な実用知識を得る	仕事や勉強のための調べものを する	お話し会などの行事に参加する	学習室、会議室等を利用する	その他	無回答
全体		276	54.7	44.6	27.5	20.3	2.2	1.4	10.9	9.4
性別	男性	98	57.1	40.8	20.4	25.5	-	1.0	8.2	9.2
	女性	174	53.4	47.1	32.2	17.8	3.4	1.7	12.6	9.2
年齢別	18～29歳	9	33.3	55.6	11.1	33.3	11.1	-	-	11.1
	30歳代	35	34.3	54.3	17.1	17.1	5.7	-	31.4	2.9
	40歳代	57	52.6	49.1	33.3	24.6	3.5	-	22.8	5.3
	50歳代	41	61.0	34.1	31.7	36.6	-	2.4	4.9	12.2
	60歳代	62	64.5	37.1	33.9	22.6	1.6	-	4.8	8.1
	70歳代	61	57.4	49.2	26.2	3.3	-	3.3	1.6	16.4
	80歳以上	8	50.0	50.0	-	25.0	-	12.5	-	-
居住区別	鷺津東地区	32	62.5	34.4	21.9	15.6	-	3.1	18.8	15.6
	鷺津西地区	40	52.5	47.5	35.0	12.5	5.0	5.0	10.0	7.5
	白須賀地区	14	35.7	35.7	28.6	21.4	7.1	-	14.3	14.3
	岡崎地区	55	56.4	52.7	23.6	16.4	-	-	9.1	10.9
	新所地区	21	38.1	52.4	33.3	14.3	4.8	4.8	9.5	14.3
	入出地区	4	75.0	25.0	25.0	50.0	-	-	-	-
	知波田地区	19	63.2	52.6	15.8	26.3	-	-	21.1	-
	新居地区	79	57.0	43.0	29.1	27.8	2.5	-	5.1	7.6

15. 「13」で「4 利用しない」と答えた方にお聞きします。図書館を利用しない理由は何ですか。（〇はいくつでも）

◆「本は自分で購入している」が 46.7%。



◆性別

性別でみると、「本は自分で購入している」は、“男性”42.1%、“女性”51.3%と“女性”の方が 9.2 ポイント高かった。

◆年齢別

年齢別でみると、「本は自分で購入している」は、“50 歳代”が最も高かった。

◆居住区別

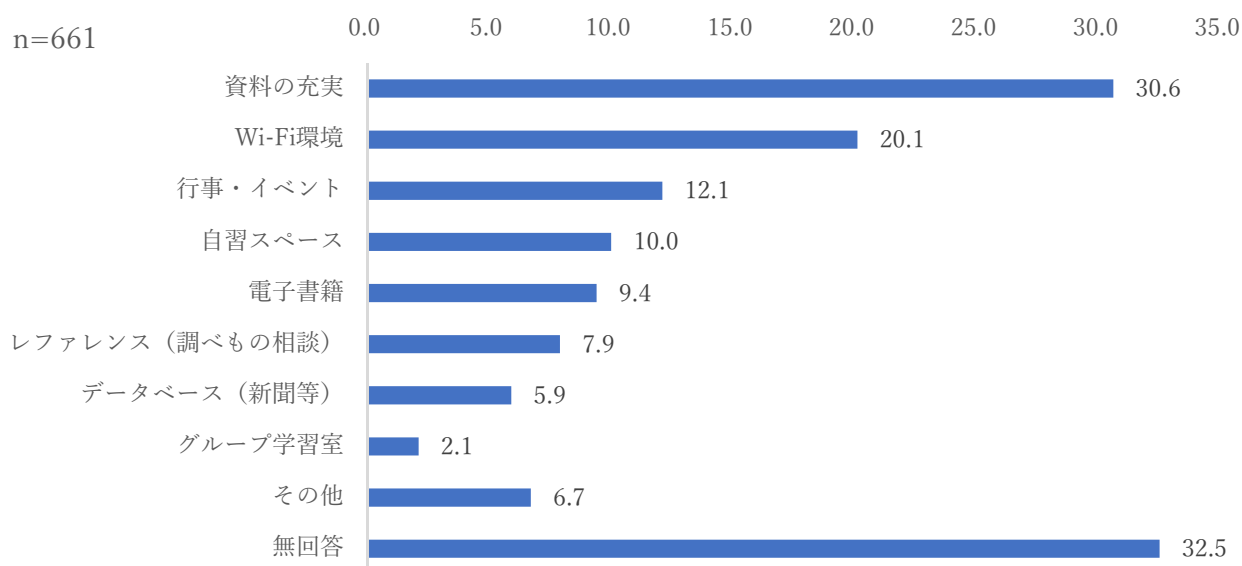
居住区別でみると、「本は自分で購入している」は、“白須賀地区”が最も高かった。

(単位：%)

		n	本は自分で購入している	本に興味がない	開館日・開館時間が自分の都合にあわない	借りたい本が図書館にない	その他	無回答
全体		321	46.7	25.9	13.1	5.3	20.6	3.1
性別	男性	159	42.1	35.2	16.4	5.0	14.5	1.9
	女性	158	51.3	17.1	10.1	5.7	25.3	4.4
年齢別	18～29歳	10	40.0	50.0	30.0	-	-	-
	30歳代	24	37.5	25.0	20.8	8.3	25.0	4.2
	40歳代	40	47.5	17.5	22.5	5.0	15.0	-
	50歳代	53	54.7	26.4	15.1	9.4	11.3	-
	60歳代	82	46.3	28.0	14.6	6.1	17.1	3.7
	70歳代	76	47.4	25.0	3.9	2.6	25.0	6.6
	80歳以上	35	40.0	25.7	5.7	2.9	40.0	2.9
居住区別	鷺津東地区	35	51.4	25.7	8.6	5.7	20.0	-
	鷺津西地区	39	41.0	28.2	12.8	5.1	25.6	2.6
	白須賀地区	23	52.2	21.7	17.4	-	17.4	13.0
	岡崎地区	68	51.5	19.1	10.3	5.9	20.6	4.4
	新所地区	22	40.9	36.4	-	-	27.3	-
	入出地区	19	47.4	36.8	5.3	-	10.5	5.3
	知波田地区	21	47.6	38.1	-	4.8	23.8	-
	新居地区	86	41.9	24.4	23.3	8.1	19.8	2.3

16. 今後充実してほしい図書館サービスはどのようなものですか。（〇はいくつでも）

◆「資料の充実」が 30.6%。



◆性別

性別でみると、「資料の充実」は、“男性”33.3%、“女性”28.8%と“男性”の方が 4.5 ポイント高かった。

◆年齢別

年齢別でみると、「資料の充実」は、“30 歳代”が最も高かった。「Wi-Fi 環境」は、“18～29 歳”が最も高かった。

◆居住区別

居住区別でみると、「資料の充実」は、“鷺津西地区”が最も高かった。

(単位：％)

		n	資料の充実		W i - F i 環境		行事・イベント		自習スペース		電子書籍		レファレンス (調べもの相談)		データベース (新聞等)		グループ学習室		その他		無回答	
全体		661	30.6	20.1	12.1	10.0	9.4	7.9	5.9	2.1	6.7	32.5										
性別	男性	288	33.3	18.1	8.7	9.4	12.8	5.9	7.6	1.0	7.3	30.2										
	女性	364	28.8	22.0	14.6	10.2	6.9	9.6	4.7	3.0	6.3	34.1										
年齢別	18～29歳	19	21.1	52.6	15.8	15.8	10.5	-	5.3	5.3	5.3	15.8										
	30歳代	60	40.0	36.7	23.3	15.0	18.3	6.7	3.3	1.7	5.0	13.3										
	40歳代	98	34.7	46.9	12.2	11.2	16.3	13.3	6.1	3.1	10.2	6.1										
	50歳代	98	36.7	24.5	12.2	14.3	15.3	5.1	12.2	1.0	5.1	22.4										
	60歳代	156	35.9	14.1	12.2	9.0	9.0	9.0	8.3	2.6	7.7	29.5										
	70歳代	159	24.5	5.0	9.4	8.2	1.9	6.3	2.5	1.9	6.9	50.9										
	80歳以上	66	13.6	-	7.6	1.5	1.5	9.1	1.5	1.5	3.0	68.2										
居住区別	鷺津東地区	76	34.2	22.4	18.4	9.2	6.6	9.2	9.2	-	3.9	26.3										
	鷺津西地区	85	36.5	21.2	11.8	9.4	12.9	4.7	10.6	2.4	8.2	27.1										
	白須賀地区	42	19.0	28.6	7.1	4.8	11.9	7.1	4.8	2.4	4.8	33.3										
	岡崎地区	133	31.6	19.5	15.0	9.8	8.3	10.5	3.8	1.5	7.5	32.3										
	新所地区	47	31.9	21.3	12.8	12.8	10.6	4.3	4.3	4.3	10.6	34.0										
	入出地区	25	20.0	8.0	8.0	8.0	12.0	-	4.0	-	8.0	44.0										
	知波田地区	43	30.2	14.0	7.0	4.7	7.0	9.3	4.7	-	7.0	37.2										
	新居地区	190	31.1	18.4	11.1	11.6	8.9	9.5	5.3	3.7	5.8	34.7										

— 未来の湖西を創る “ひと” づくり —
第2次湖西市生涯学習推進計画

令和3年3月

策定

湖西市教育委員会
湖西市生涯学習推進協議会

編集・発行

湖西市教育委員会
社会教育課
TEL 053-576-4793
FAX 053-576-1237